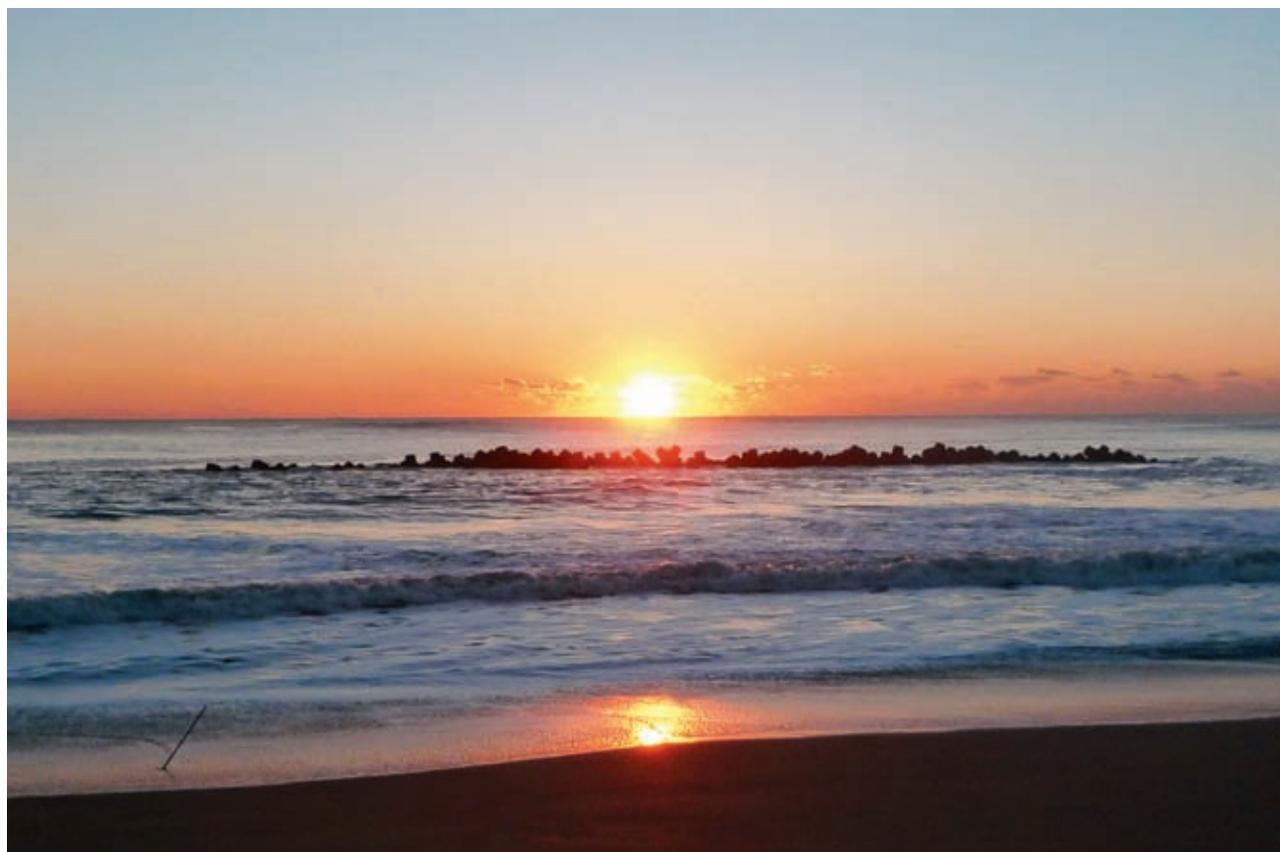




船橋市立医療センターNews No.23

●発行年月日/平成27年1月1日 ●編集/船橋市立医療センター広報委員会 ●発行責任者/院長 高原 善治
〒273-8588 船橋市金杉1-21-1 ☎047-438-3321(代) <http://www.mmc.funabashi.chiba.jp/>



「初日の出」当院職員撮影



平成27年を迎えて

船橋市立医療センター院長 高原 善治

新年、おめでとうございます。昨年は医療介護総合確保に関する法案が成立し、いよいよ超高齢社会に向かったの体制作りが本格化した年でした。またこれまで少ししか取りざたされていなかった、平均寿命と健康寿命の差が問題化してきました。健康寿命とは健康上の理由で日常生活が制限されることなく生活できる期間であり、厚生労働省の調査によると平成22年の全国平均で平均寿命との差は女性は約12年、男性は約9年となっています。これに対して、健康寿命をできるだけ長くする方策をとっていかねばなりません。これには高齢化とともに増加する疾病に対して、正確な知識をもち、予防を行っていく事が重要になってきます。そこでまず循環器疾患について理解していただく目的で、昨年11月20日から「心臓病教室」を院内で開催しています。毎回異なったテーマについて医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士が交代でお話しさせていただいています。今年も3月までに4回開催する予定です。

このほか医療・看護および介護・リハビリテーションの充実も不可欠となってきます。当院では急性期医療を担う病院として、昨年11月に脳卒中ケアユニット（SCU）を開設しました。健康寿命に大きく影響する脳卒中を専門に医師、看護師、リハビリテーションスタッフ等がチームとなって発症直後の治療を行うところです。これにより以前よりさらに進んだ急性期医療を目指しています。

今年も超高齢社会を見据えて、急性期病院として市民の健康に寄与していきたいと思っております。

目次

院長あいさつ……………	1	当院で働く人々／研修医のつぶやき……………	5
特集 脳卒中ケアユニットを開設しました……………	2～3	救命救急センターの現場から／JRAから感謝状／	
がん相談支援センターへどうぞ／		第20回 公開医療講座 ……………	6
ピア・サポーターズサロンちば／成果発表会を開催……………	4	心臓病教室開催のご案内／看護師募集……………	7

特集

脳卒中ケアユニット を開設しました

当院では、より多くの重症患者さんを受け入れるため、平成26年11月に脳卒中ケアユニット（SCU）を開設しました。そこで今回の特集では脳卒中とはどんな病気なのかを含め、SCUを紹介します。

脳卒中とは、①脳梗塞、②脳出血、③くも膜下出血の総称です。脳の血管の病気であり、いずれも突然発症し、症状は重く、生命にかかわる病気です。また、後遺症のために介護を要する患者さんが多いのも、脳卒中の特徴です。そのため、予防が最も大切なのですが、不幸にして脳卒中になってしまった場合には急性期の治療がとても重要となります。

脳梗塞は、脳の血管が血栓で詰まり、脳細胞が壊死する病気です。脳梗塞を起こす部位により、症状が異なりますが、多くは、^{ろれつ}呂律が回らないなどの言語障害、片方の顔面や手足の力が入らなくなる麻痺症状で発症します。最も有効な治療法は血栓溶解療法です。発症から4時間半以内に血栓溶解剤を点滴で投与することで、血栓を溶かして血管を再開通させ、症状を改善させます。治療開始が早いほど有効なので、脳梗塞の症状を発症したらすぐに、**ためらわずに救急車を呼ぶ必要があります。**

脳出血は、脳内の細い動脈が破けて起こります。急性期から、降圧剤の持続注射により血圧をコントロールし出血が増えないように管理します。出血量が多い場合は、救命のため血腫を取り除く手術を行います。

くも膜下出血は、脳の太い動脈に瘤（脳動脈瘤）ができて破裂し、出血する病気です。突然の激しい頭痛や意識障害で発症します。発症急性期から全身管理（特に呼吸や血圧）し、脳動脈瘤の処置を行います。開頭して脳動脈瘤をつぶすクリッピング術と、血管からカテーテルをいれて、脳動脈瘤内にコイルをつめる脳血管内手術があります。どちらも、高い技術を持った脳神経外科専門医が行います。

脳卒中ケアユニット(SCU)は、こうした脳卒中患者さんの急性期治療を行う場なのです。

当院では、平成26年11月からB館3階病棟に脳卒中ケアユニット(SCU)を、6床開設しました。

SCUでは脳神経外科専門医、看護師、リハビリテーションスタッフを中心とした専門スタッフが、モニターで確認しながら十分な治療と早期からのリハビリテーションを計画的かつ組織的に行います。

これまでの臨床研究により、SCUでの急性期治療によって、死亡率の低下、在院期間の短縮、自宅退院率の増加、長期的な生活活動の改善が報告されています。

当院のSCUにおいても診療内容を充実させ改善を重ねて、自宅退院率の増加等の実績を上げていきたいと思っております。

脳神経外科部長 内藤 博道

看護師から見たSCU

SCUとは、脳梗塞・脳出血・くも膜下出血の患者さんのための病室です。適切な治療とリハビリテーションを計画していきます。看護師の配置も患者さん3人に対し看護師1人となっており、「誠実で温かく情緒的な関わり」をモットーに突然の発症で入院された患者さんやご家族の不安なお気持ちに寄り添い、入院生活をサポートしていきます。

また、SCU専任のリハビリテーションスタッフがあり、早期からのリハビリテーション訓練が可能となっています。

看護師は日常の24時間の療養生活をお手伝いします。ご家族や患者さんのこれまでの生活や今後どのような生活を望まれるかを教えていただくことが、患者さんに合ったリハビリテーション訓練を支えていくうえで大切なことと認識しています。

SCUでは医師・看護師・リハビリテーションスタッフや薬剤師・栄養士・ソーシャルワーカーなど様々な職種のスタッフがチームとなり、患者さんの早期回復のための入院生活をサポートしていきます。

B3病棟師長 藤倉 妙子

リハビリテーションスタッフから見たSCU

脳卒中のリハビリテーションでは、できるだけ早く体を起こすことがガイドラインで推奨されています。しかしながら脳卒中を発症した直後に体を動かすことに不安を覚える方も多いと思います。

人は寝たきりになると3日間で筋組織に変化が起こり、6日間で筋萎縮が生じることがわかっています。また、脳卒中発症直後は意識障害や運動麻痺により誤嚥性肺炎ごえんせいはいえんを引き起こしやすく、リハビリテーションの期間が長くなることが報告されています。

当院のSCUでは医師の指示のもと看護師と連携を取り、専門の教育を受けたリハビリテーションスタッフが専任として麻痺・高次脳機能・嚥下機能の訓練を患者さんの症状に応じて行います。高血圧や不整脈など身体状況に合わせて一人一人に適切な負荷でリハビリテーションを行い、合併症や筋力低下を防ぎ生活のリズムを整えていきます。そうすることで次のステップであるリハビリ室や回復期リハビリテーション病院での長時間のリハビリテーションにスムーズに移行することが可能となります。

理学療法士 福手 郁代



リハビリ中も看護師が患者さんの状態をモニターで確認



体を起こすリハビリテーションを実施

がん相談支援センターへどうぞ

当院は、地域がん診療連携拠点病院であり、がん相談支援センターを設置しています。がんと診断されると、「がんと言われて、頭がまっしろになった」、「先生の話がよくわからなかった」、「だれに相談していいかわからない」、「医療費はどのくらいになるのか」など、さまざまな悩みや不安、疑問などが出てくると思います。そのような、がんに関するお悩みやご相談をうかがいます。がん専門相談員の研修を受けた専任の看護師とソーシャルワーカーが、患者さんやご家族のお話をじっくりうかがって、問題や気持ちの整理をしながら一緒に考え、解決のお手伝いをしていきます。また必要な時は、院内で連携をとっていきます。

当院の受診の有無にかかわらず、どなたでも相談できますので、おひとりで悩まずに、まずは、がん相談支援センターにご相談ください。相談料は無料です。相談方法は、面談と電話の2通りあり、面談の場合は、予約をお取りいただくことも可能です。

がん相談支援センター 看護師 石川 晴子
MSW 平川 寛幸



問い合わせ

受付時間：9：00～16：00

(土日・祝日を除く)

場 所：E館1階

電話番号：047-438-3321 (代)

がん患者さんとご家族のための

ピア・サポーターズ サロンちば

千葉県地域統括相談支援センター主催のピア・サポーターズサロンちばが当院で初めて開催されます。

ピア・サポーターとは、ピア（仲間）とサポーター（支援者）を併せた言葉で、がん患者さんやご家族の悩みや気持ちを同じ立場で聴いたり、体験をお話したりする仲間のことです。ピア・サポーターは千葉県の養成研修を修了しています。

がん患者さんやご家族の方であれば、当院の受診の有無にかかわらず、どなたでも参加できます。参加者からは「ひとりじゃないんだ」、「明日から前向きになれそう」という声が寄せられています。みなさんお気軽にご参加ください。

申し込みは不要です。開催時間内のご都合のよい時間にお越しください。

日 時：1月28日（水）10：00～15：00
会 場：E館5階ラウンジ
問い合わせ：千葉県地域統括相談支援センター
043-264-5431（内線2530）

平成26年度 成果発表会を開催

平成26年11月20日（木）に成果発表会が開催され、年度当初に設定した目標に対する成果を部署ごとに披露しました。今年度は、チーム医療の推進を目標に掲げ、一人の患者さんにさまざまな職種のスタッフが関わるため、患者さんが一目見て担当スタッフが分かるようネームプレートの作成等に取り組んだA5病棟が最優秀賞を受賞しました。



A5病棟は2年連続で最優秀賞を受賞

※この「医療センター News」のバックナンバーは当院ホームページでご覧いただけます。

当院で働く人々

～臨床工学技士のお仕事～

臨床工学技士は、国家資格を取得し、医師の指示のもと、手術中に人工心肺装置の管理を行うなどの“生命維持管理装置の操作及び保守点検”をする職種です。その業務範囲は広く、医療機器を通して患者さんの状態管理をするなど医学と工学の両面から業務に取り組む専門技術者です。

当院には4名が在籍しており、24時間体制で緊急手術や血液浄化など様々な現場ニーズに対応しています。



普段、患者さんと直接接することはあまりありませんが、この機会に臨床工学技士の仕事について知っていただければ幸いです。

主な業務

・血液浄化業務

救急・集中治療領域において、重症感染症や多発外傷等で腎臓の機能が適切に働かない患者さんに血液浄化を実施し、患者さんが多臓器不全にならないよう状態管理を行うことで、患者さんがより早く一般病棟へ移れるよう支援しています。

・人工心肺業務

心臓や大血管手術の際に、心臓の代わりに全身の血液循環と呼吸を代行する人工心肺装置の準備や操作等をはじめ、患者さんの状態観察などを行い、手術が円滑かつ安全に行われるようサポートします。

・医療機器管理業務

輸液・シリンジポンプ（点滴を自動で行う装置）や人工呼吸器など多くの医療機器の管理、点検、修理などを行っています。当院ではそれらの医療機器すべてがバーコードによって一台一台管理されており、円滑で効率的な運用に役立っています。

臨床工学技士 石川 仁

研修医のつづやき



初期臨床研修医1年 米本 昇平

4月から始まった研修医生活も1年が経とうとしています。学ぶことが多く、日々充実した研修を送っています。

私たち研修医は、学会や講習会にも積極的に参加しています。写真はBLS、ACLS、PTLSといった1次2次救命

処置、外傷初期診療の資格になります。これらは講習会への参加と認定が必要になります。救命救急を主体とする当院では必須の資格です。

また、チームワークは医療の現場で欠かせません。私たちは年に1度、研修医だけで旅行に行きます。今年は奥多摩へ行き、バーベキューやラフティングを楽しみながら親睦を深めました。

一人前の医師となるため、これからも多くのことを学び、患者さんが元気に笑顔で退院できるように、日々精進していきたいと思えます。



外傷の初期診療の資格認定証



ラフティングに挑戦！チームワークもバッチリ

当院は省エネに取り組んでおります。ご協力お願いいたします。

救命救急センターの現場から ～脳梗塞からの復帰：FASTを確認しよう！～

救命救急センターにはたくさんの脳卒中の患者さんが搬送されてきます。脳卒中には、①脳内出血、②くも膜下出血、③脳梗塞があります。今回は、脳梗塞の話です。現在、脳梗塞は発症（症状が出現）から4時間半以内に血栓溶解療法（血栓を溶かす薬を投与すること）を実施すると後遺症なく治る可能性があります。巨人軍終身名誉監督長嶋茂雄氏は脳梗塞になり、この制限時間内に治療を行うことが出来なかったために後遺症が残ってしまいましたが、必死のリハビリを乗り越えて社会復帰されています。



今年度の救急医療シンポジウムでも脳卒中がとりあげられました

後遺症なく治ることが出来たらどんなに良いことでしょう。

脳梗塞かなと思ったらすぐに119番通報をしてください。具体的には次の3つのうち1つでも症状があればすぐに病院に行く必要があります。①Face（顔の麻痺）、②Arm（腕の麻痺）、③Speech（ことばの障害）です。そしてさらに重要なのは④Time（発症時間）です。いつ起きたかがスタートラインです。この時間から4時間半以内に病院に行って診察を受け、CTやMRIを撮り、診断を確定し、治療を行わなければなりません。この4つの頭文字をとって“FAST”と覚えてください。Fastは早いという意味ですから早く4つを確認してください。これが後遺症なく脳梗塞から治る可能性を高めることに繋がります。

救命救急センター長 境田 康二

JRA から 感謝状

当院は中山競馬場で負傷者が出た場合の救急受け入れを行っています。そのようなことから、平成26年10月3日に中央競馬の発展に大きく寄与したとしてJRA（日本中央競馬会）から感謝状をいただきました。



第20回 公開医療講座

「女性なら知って おきたい乳がんのこと ～12人に1人がかかる病気～」



を開催しました

平成26年10月9日（木）に市民文化創造館（きらら）にて、松崎弘志乳癌外科部長を演者として公開医療講座を開催しました。



講演では、乳がんの診断、手術の術式の変遷、がんの特性による薬物療法の選択肢について説明されました。松崎部長は「乳がんは12人に1人がかかる病気とされていますが、術式の進歩や新薬の開発など、治療の選択肢が広がりつつあります。患者さんに最適な治療を選んでもらえるよう医師は日々勉強しております。」と語りました。

当日は124名の方が来場され、皆さん真剣な表情で講演を聞いていました。

病院ボランティア（患者さんの案内や図書の整理など）を募集しています。詳しくは、医事課まで

心臓病教室開催のご案内

ハートのリズムにあわせてがんきなまいにち

心臓病について専門スタッフが講演します♪ 再発を防ぎたい方も病気になりたくない方も、当院を受診していない方も船橋市民でない方も……どなたでも無料でご参加いただけます♪ 興味のある講義だけでもかまいませんので、お気軽にご参加下さい！ スタッフ一同、笑顔でお待ちしています！

日付	演 題	講 師
1/15(木)	①危険な不整脈とは？ ②そうだったのか！心臓病のくすり 「血液サラサラ」編	医 師 薬剤師
2/5(木)	①大動脈瘤について ②食べ過ぎないコツ、教えます！	医 師 栄養士
3/5(木)	①心臓リハビリテーションって何？ ②やってみよう！自宅のできる簡単な運動	理学療法士 理学療法士
3/19(木)	①不全って何？～心不全と運動～ ②心臓病と上手に付き合っていくために ～社会資源って何がある？～	医 師 看護師

時 間：13：30～14：30
(受付：13：00～)
会 場：D館3階講義室
定 員：当日先着100人
問い合わせ：医事課



第1回心臓病教室の様子

○第21回公開医療講座「大型医療機器の昔と今～進化が止まない放射線関連装置技術～」

日時：1月22日(木) 14：30～15：30 定員：当日先着199人
講師：小野寺 敦(放射線技術科技師長)

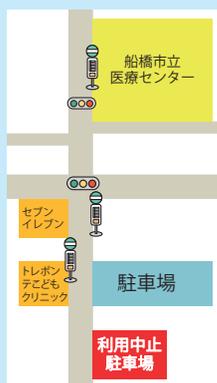
○第8回がん市民公開講座「通院で行うがん治療と外来化学療法室の役割」

日時：3月1日(日) 13：30～15：00 定員：当日先着250人
講師：平野 聡(腫瘍内科部長) 宮本 麻子(看護師) 岩田可奈恵(薬剤師)

どちらの講座も 会場：市民文化創造館(きらら) 問い合わせ：医事課

入場
無料

ご迷惑をおかけします



赤く表示した駐車場は平成27年3月下旬まで利用できません。利用できる台数が少なくなり、ご迷惑をおかけしますが、できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

看護師募集

平成26年度募集概要

今後の試験実施予定

試験日	受験申込期間
1月24日(土)	1月14日まで

- 資格/看護師・助産師免許をお持ちの方又は、27年3月までに取得見込みの方
 - 募集/看護師・助産師(正規)
 - 休日/4週8休制
- ※看護職を対象とした病院説明会を開催しています。

船橋市立医療センター

電話番号 047-438-3321(代)

外 来 担 当 医 師 一 覧 表

平成27年1月1日現在

		月	火	水	木	金	備考
内科	新患	兒島隆太〔交替医〕	前川 祐子	下山 立志	関根有希子	〔交替医〕	消化器の(火)の水本、(水)の安藤、(木)の関、(金)の小林は予約患者のみ
	呼吸器	中村 祐之 柳澤 麻子	天野 寛之 中村 純	多部田弘士 巴山 紀子	中村 祐之 中村 純	多部田弘士 天野 寛之	
	消化器	水本 英明	水本 英明 関 厚佳 興梠 慧輔	安藤 健 東郷 聖子	水本 英明 関 厚佳	小林 照宗 安藤 健 今関 洋	腫瘍は、肺がん、縦隔腫瘍、原発不明がんが対象
	代謝 腫瘍	岩岡 秀明 平野 聡	下山 立志	中村 俊介	下山 立志	岩岡 秀明 平野 聡	
心臓血管センター	循環器内科 予約	内山真史・黒岩信行 稲垣 雅行	福澤 茂・黒岩信行 冲野 晋一	前川 潤平 稲垣雅行・内山真史	杉岡 充爾 市川壮一郎	福澤 茂 池田 篤史	※(火)は第1・3・5稲垣、第2・4内山
	新患	前川 祐子	池田 篤史	〔交替医〕	冲野 晋一	〔交替医〕	
	心臓血管外科	〔手術日〕	高原善治・茂木健司	〔手術日〕		〔手術日〕	午後1時30分から ※第1・3・5高原 ※第2・4 茂木
緩和ケア内科			〔交替医〕	〔交替医〕			午前9:00～ 予約患者のみ
精神科	宇田川雅彦	宇田川雅彦	宇田川雅彦	宇田川雅彦			新患は事前予約が必要(電話も可)
小児科	木谷 豊 伊賀 裕子	佐藤 純一 内山 薫	丹羽 淳子 斉藤 裕子	木谷 豊 升田 真依	伊賀 裕子 坂井 美穂		
外科	消化器・一般	丸山 尚嗣 宮崎 彰成	渡辺 義二 夏目 俊之 佐藤やよい	丸山 尚嗣 山本 悠司	田中 元 吉岡 隆文	宮崎 彰成	(月)松崎 午前のみ (火)丸山 午前のみ (水)佐塚、吉原 午後のみ (金)金田 午後のみ
	乳 腺	松崎 弘志		松崎 弘志 佐塚哲太郎 吉原ちさと		唐司 則之 松崎 弘志 金田 陽子	
	新患	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	
整形外科	〔交替医〕 橋本 瑛子 〔手術日〕	池之上純男 高瀬 完 〔交替医〕	三村 雅也 鮫田 寛明 新保 純	〔交替医〕 〔手術日〕	〔交替医〕 染谷 幸男 〔手術日〕		予約のない患者は(月)・(木)・(金)
形成外科	〔手術日〕	薬丸 洋秋	薬丸 洋秋	〔手術日〕	佐藤 宗範		
脳神経外科	鈴木 孝典 唐澤 秀治 鈴木 健也	唐澤 秀治 〔手術日〕	畑山 和己 唐澤 秀治 根本 文夫	安間 芳秀 唐澤 秀治 〔手術日〕	内藤 博道 唐澤 秀治		
呼吸器外科	内田 修 一ノ瀬修二	〔手術日〕	内田 修 一ノ瀬修二	木下 孔明 〔交替医〕	〔手術日〕		(火)は内田・一ノ瀬が交替
皮膚科	大田 玲奈	大田 玲奈 宮川 健彦	〔手術日〕	大田 玲奈 宮川 健彦	大田 玲奈		予約患者のみ (紹介状ありは可)
泌尿器科	武田 英男 〔手術日〕	佐藤 信夫 樋口 耕介	佐藤 信夫 〔手術日〕	佐藤 信夫 武井 亮憲	佐藤 信夫 黄 和吉		
産婦人科	斉藤 俊雄 名古ゆり恵	〔外来診察医〕 名古ゆり恵 〔手術日〕	斉藤 俊雄 佐川 泰一 〔手術日〕	長嶋 武雄 〔外来診察医〕	佐々木直樹 長嶋 武雄 〔手術日〕		
眼科	上原 七生 谷口 有子	松枝 美文 〔手術日〕	松枝 美文 〔手術日〕	上原 七生 小林 晋二	小林 晋二 谷口 有子		(火)・(水)は予約患者のみ (紹介状ありは可)
耳鼻いんこう科	〔手術日〕	小林 皇一 堀中 敦史 派遣医師	小林 皇一 堀中 敦史 派遣医師	〔交替医〕 派遣医師 〔手術日〕	小林 皇一 堀中 敦史		休診(月)
放射線治療科	東ヶ崎巖太郎	有賀 隆	酢谷 真也	有賀 隆	有賀 隆		新患は事前予約が必要
麻酔科	境田 康二	境田 康二	境田 康二	境田 康二	境田 康二		午前9:00～11:00 予約患者のみ
歯科口腔外科	村野 彰行	村野彰行・齋藤智昭	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行		
特殊外来	女性専用(内科)			古池 織恵			予約患者のみ
	腎臓内科(内科)		小川 真				午後1:30～予約患者のみ 第1週のみ(電話も可)
	神経内科(内科)			澤井 摂			午後1:00～ 新患なし・再来患者のみ
	ステントグラフト外来(心外)		桜井 学				午後1:30～
	ペースメーカー外来			〔交替医〕			午後1:00～
	小児循環器(小児)	佐藤純一・〔交替医〕 斉藤 裕子	村社 歩美	佐藤 純一			午後 予約患者のみ (火)は第2・4
	小児神経(小児)				林北見・牧野道子		午後 予約患者のみ 月1回
	小児腎臓(小児)				秋岡 祐子		午後 予約患者のみ 月2回
	小児外科(外科)				中田 光政		
脳神経内科(脳神経外科)					東 美和	午前9:30～ 予約患者のみ	
脳神経外科(脳神経外科)		唐澤 秀治		唐澤 秀治			

担当医師は、状況により変更することがありますので、受診の際には当院のホームページ等でご確認ください。

※特殊外来の小児循環器、小児神経、小児腎臓の予約および予約変更は午後2時から4時の間に小児科外来へ電話してください。